

別紙 1

選定方法を非公募とした理由

札幌市長生園（以下「長生園」という。）において、利用者に対し適切なサービスを提供していくためには、利用者と施設職員との間に継続的な人的信頼関係が必要不可欠であり、利用者の生活の維持・改善のためには、長期的な視野に立った継続的な事業運営や人材育成、ノウハウの蓄積が必要とされる。

このため、指定管理期間の満了により、指定管理者が変更されると、長生園の管理運営に重大な支障をきたすおそれがある。

現在の指定管理者である社会福祉法人札幌市社会福祉協議会による長生園の管理運営については、個々の入所者について作成した処遇計画に基づき、入所者の心身の状況に応じて適切な処遇を行っていること、介護予防のための取り組みを積極的に実践していること、また、利用者アンケートの結果も良好であること等から施設の設置目的に基づき良好に運営されていると認められる。

以上から、長生園について、引き続き選定方法を非公募とする。

別紙 2

札幌市長生園の指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 平成 29 年 8 月 7 日 募集要項、選定方法等について

第2回 平成 29 年 8 月 28 日 施設視察

第3回 平成 29 年 10 月 2 日 書類審査、面接審査及び選定

2 選定委員会委員

委員 5 名(市職員 1 人、外部委員 4 人)

委員長 松原 良次 札幌花園病院院長

委員 高谷 公子 清田区第 1 地域包括支援センター長

委員 千葉 健一 公認会計士

委員 江畑 和彦 社会保険労務士

委員 渋谷 芳生 保健福祉局高齢保健福祉部長

3 応募団体

団体名

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

非公募により応募を求めた理由:別紙 1 のとおり

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 代表者 理事長 福迫 尚一郎

(札幌市中央区大通西 19 丁目 1-1)

(2) 選定の理由

ア 安定した経営基盤及び施設の管理運営に係る十分な実績を有しており、平成 30 年度以降も良好な管理運営が期待できる。

イ 個別処遇計画に基づき入所者の処遇が適切に行われるとともに、介護予防のための取組、レクリエーション等が充実しており、施設の設置目的を確実に遂行する見込みがある。

ウ 入所者アンケートの実施、入所者懇談会の開催等を通じて入所者の要望等を幅広く取り入れ、サービスの質に反映させる体制が確立しており、サービスの質の維持及び向上を着実に実現する見込みがある。

(3) 評価結果

選定基準	配点	候補者
①平等利用の確保	5 点	3.67 点
②施設の効用発揮	70 点	49.00 点
③安定経営能力	60 点	46.81 点
④管理経費の縮減	40 点	29.00 点
⑤その他	25 点	19.33 点

合計	200 点	147.81 点
得点率	—	73.91%